

排出削減・ 吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012
	t-CO2			112		
検証結果の要約	<p>株式会社JACO CDMは福島県喜多方市による「喜多方市森林整備加速化プロジェクト」のモニタリング対象期間(2010年4月1日～2010年12月31日)における二酸化炭素吸収増大量の検証を行った。</p> <p>モニタリング報告書(Ver.1.1)に記載された、同事業の温室効果ガス吸収量に関する情報は、妥当性確認・検証ガイドライン(Ver.1.2)により検証した結果、オフセット・クレジット(J-VER)制度における温室効果ガス吸収量の算定及び報告の基準であるモニタリング方法ガイドライン(森林管理プロジェクト用)(Ver.1.9)、ポジティブリストNo.R001 Ver.3.0及び方法論JRAM001(Ver.3.0)に基づいて作成されており、全ての重要な点において適正であると認める。</p> <p>最終モニタリング報告書においては、検証において検出された誤りは全て修正済みで、誤りの合計が0t-CO2であることから、重要性の量的基準値である吸収量の5%を満足している事を確認した。</p> <p>結論:無限定適正意見</p> <p>2010年4月1日～2010年12月31日の9ヶ月間における、本プロジェクトの吸収量は112 tCO2であることを確認した。</p> <p>本プロジェクトに対し、上記のオフセット・クレジットの発行を推奨する。</p>					

i 審査担当者、レビュー担当者、外部専門家を含み、それぞれの役割を記載すること。